株式会社八十二銀行

確定拠出年金(企業型・個人型)の商品ラインナップ追加について

八十二銀行(頭取 湯本 昭一)は、2020年1月1日(水)から確定拠出年金の商品ラインナップを追加するとともに、基本の運用先を投資信託とする取扱いを開始します。

以下に概要をお知らせいたします。

1. 取扱店舗 全店

2. 商品概要

追加商品	・ 東京海上ターゲット・イヤー・ファンド 2035、2045、2055、2065・ ひふみ年金・ 東京海上・年金運用型戦略ファンド(年1回決算型)
対応プラン	・ 企業型 ハ十二ゆとりプラン、新・ハ十二ゆとりプラン企業型 ・ 個人型 (iDeCo) ハ十二ゆとりプラン個人型、新・ハ十二ゆとりプラン個人型
主 な 特 徴	〈既にご加入いただいている方〉 2020年1月1日から、追加商品をご購入いただけます 新たに積立てる運用割合は、2月以降にご変更いただけます (対応プランにより異なります) 〈新たにご加入いただく方〉 2020年1月1日から、追加商品をご指定いただくことができます ご加入時に商品を指定されない場合は、一定期間経過後に「東京海上ターゲット・イヤー・ファンド」が購入されます

3. 対応理由ほか

取扱理由	 米国では、ターゲットイヤー(目標年)に向かって積極運用から安定運用に 資産配分を自動的に見直していく投資信託が主流となっています そのターゲットイヤー型の投資信託を基本の運用先に設定することで、個人 金融資産の増加に大きく寄与しています 豊かな老後に向けた資産形成の重要性が高まっています。商品ラインナップ 追加と、基本の運用先をターゲットイヤー型の投資信託にすることにより、 多くのお客さまの資産づくりに貢献してまいります
------	--